

蜻蛉雜載

蝥蟥  
蛭蟥

ク長一寸許ニシテ綠色夏秋ノ間草葉上ニ飛ブモノアリ、小ト云、一名カゲロウ、東雅、石州、豫州、筑前  
タナバタトノボ、越前トノサマトノボ、同上カンナ、津輕カトノボ、加州同、メクラトノボ、江戸トノボ、江州、コアカイス、琉球、チゴク、アケズ、南部、又、イゴトノボ、是五雜組ニ、兆人指七月間、小蜻

蛭爲處暑ト云モノナリ、處暑ハ七月ノ申ナリ、此品ニモ身正黃色ナルモノアリ、シホダギ、筑前ト云、一名シホカラトノボウ、備前 蜻蛉ノ品類猶多シコ、ニ具載セズ、

〔源氏物語蜻蛉〕あやしうつらかりけるちぎりどもをつくと、と思つゝけながめ給夕暮、かげろふの物は、かげろふにとびちがふを、

ありとみて手にはとられずみれば、又行衛もしらすきえしかげろふ、あるかなきかのと、例のひとりごち給とかや、

〔夫木和歌抄蜻蛉〕六帖題

夕暮の軒のかげろふ見るまゝ、にあはれさだめもなき世也けり ○中

光俊朝臣

おはれなり山おろしふく夕暮になき敷まさる軒のかげろふ

〔倭名類聚抄蝥蟥〕兼名苑云、蝥蟥終斯 一名蝥蟥離黍 一名蝥蟥類終 春黍漢語抄云、春黍讀、以彌豆木古萬呂、

〔箋注倭名類聚抄蝥蟥〕名、本草和名蝥蟥條云、一名蝥蟥終斯二音、一名蝥蟥蝥蟥、嵩縱煩三音、一名蝥蟥

音胥、一名春黍、已上四名出、兼名苑、與此所引少異、而本草和名似有錯簡中、而蝥蟥非蝥蟥之

別名、在蝥蟥條下者非是略、按蝥蟥、毛詩周南作蝥蟥、七月作斯蝥、正義之文雖顛倒其實一也、毛

傳並云、蝥蟥也、爾雅云、蝥蟥蝥蟥、釋文云、蝥蟥、蝥蟥、春黍也、又載蝥字云、蝥或省

郭注爾雅云、蝥蟥也、俗呼蝥蟥、則知蝥蟥一名蝥蟥、一名蝥蟥、一名春黍、是皆兼名苑所本、唯蝥蟥之

名、未見所出、爾雅又云、蝥蟥、然爾雅蝥蟥、蝥蟥兼舉、則蝥蟥之非蝥蟥、無疑、兼名苑或混舉之、又爾